

問1 1964年の東京オリンピックよりも以前、1940年（昭和15年）にも日本で第12回大会が開催される予定でしたが、実際には開催が返上されました。この大会の中止に直接影響を与えた当時の歴史的背景として、最も適切なものはどれですか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 1933年に日本が国際連盟を脱退したことで、国際社会から開催権を剥奪されたため
2. 1937年の盧溝橋事件に端を発した日中戦争が始まり、戦時体制が強化されたため
3. 1941年の真珠湾攻撃によって太平洋戦争が始まり、アメリカとの国交が途絶えたため
4. 1923年に発生した関東大震災による被害が大きく、都市の復興が優先されたため

問2 日本において、火力発電や原子力発電への依存度を下げ、再生可能エネルギーの導入を推進している主な理由として、背景や目的が正しく述べられているものはどれですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 温室効果ガスの排出を削減し、持続可能な社会の実現とエネルギー自給率の向上を図るため。
2. 日本は国土が広大であり、どこでも大規模な太陽光発電所を建設できる余地が多いため。
3. 化石燃料の価格が世界的に下落しており、安価なエネルギー源を確保する必要があるため。
4. 再生可能エネルギーは火力発電に比べて、時間や季節に関わらず発電量を管理しやすい性質を持つため。

問3 社会保障制度の一角を担う「公衆衛生」の具体的な役割として、最も適切なものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. 感染症の流行を防ぐための対策や、安全な水道水の供給、ゴミなどの廃棄物処理を行う。
2. 憲法第25条の生存権に基づき、生活に困窮する人々に対して最低限度の生活を保障する。
3. 高齢者や障がい者、児童などが安心して暮らせるよう、施設への入所や介護サービスを提供する。
4. 国民が病気や高齢になった場合に備えて、あらかじめ保険料を出し合い、必要な給付を行う。

問4 15世紀ごろの琉球王国は、東シナ海の中央に位置する地理的条件を活かして繁栄しました。日本、朝鮮、中国（明）のほか、タイのアユタヤやベトナムといった東南アジア諸国の品物を仕入れ、それらを各地へ転売することで利益を得ていた貿易の形態を何といいますか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 勘合貿易
2. 朱印船貿易
3. 中継貿易
4. 南蛮貿易

問5 労働者が人間らしい生活を送るために、賃金、労働時間、休息その他の労働条件について、雇用主（使用者）が守らなければならない最低限の基準を定めた法律は何ですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 労働関係調整法
2. 労働組合法
3. 男女雇用機会均等法
4. 労働基準法

問6 イタリアのローマなどの統計を示した資料において、7月・8月の月平均気温が20度を超えてピークに達する一方で、その時期の月間降水量が年間で最も少なくなる気候区分を何といいますか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 冷帯湿潤気候
2. 地中海性気候
3. 西岸海洋性気候
4. 温暖多雨気候

問7 オーストラリアの貿易統計において、1960年時点で輸出額の約3割を占めて最大だった国と、2013年時点で約27%を占めて最大となっている国を正しく組み合わせたものはどれですか。（2021年 沖縄県公立入試 類似）

1. 1960年：イギリス、2013年：インド
2. 1960年：日本、2013年：アメリカ合衆国
3. 1960年：アメリカ合衆国、2013年：日本
4. 1960年：イギリス、2013年：中国

問8 1930年代初頭の東アジア情勢において、日本の関東軍が「独立」を宣言させた地域の地理的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 沖縄県公立入試 類似）

1. 朝鮮半島の北側に隣接する、中国東北部と呼ばれる広大な地域。
2. 長江の下流域に位置し、上海などの開港場を多く含む沿岸地域。
3. 黄河流域に広がる華北地域で、北京や天津などの都市を中心とした地域。
4. ベトナムと国境を接する中国南部で、農作物の生産が盛んな地域。

問9 アンデス山脈の高地における、標高による環境の変化と農業の関係について述べた説明として、正しい組み合わせはどれですか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 標高が高く降水量が極めて多いため、斜面を利用した大規模な稲作が行われている。
2. 標高に関わらず1年を通じて温暖であるため、地中海沿岸で見られるようなオリーブ栽培が行われている。
3. 標高が高く気温が低い環境に適応するため、じゃがいもやとうもろこしが栽培されている。
4. 標高が高くなると気温が上がるため、熱帯特有の作物であるカカオの栽培が盛んである。

問10 日本の輸出産業にとって、為替相場における「円高」が一般的に「不利」とであるとされる背景や理由として、最も適切なものはどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）

1. 日本製品の海外での販売価格を日本円換算で維持しようとすると、現地での外貨建て価格が上昇し、国際的な価格競争力が弱まるため。
2. 円高によって日本国内の通貨流通量が極端に減少し、政府が輸出企業に対して増税などの厳しい経済制限を課すことが一般的であるため。
3. 1ドルあたりの円の数値が小さくなることで、海外から日本を訪れる観光客が増し、輸出入向けの製品が国内で全て消費されてしまうため。
4. 円の価値が上がることで海外からの原材料の輸入価格が安くなり、製品を安く作りすぎて企業の利益が減ってしまうため。

問11 縮尺2万5千分の1の地形図において、地形の起伏を表す「主曲線」が引かれる間隔と、地図上に「△27.0」と記された地点が示す内容の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 沖縄県公立入試 類似）

1. 主曲線は20mごとに引かれ、その地点は標高27.0mの水準点であることを示している。
2. 主曲線は20mごとに引かれ、その地点は標高27.0mの三角点であることを示している。
3. 主曲線は10mごとに引かれ、その地点は標高27.0mの三角点であることを示している。
4. 主曲線は10mごとに引かれ、その地点は標高27.0mの水準点であることを示している。

問12 1970年代の日本外交の歩みを整理した記述として、1972年に田中角栄首相が果たした役割に関する説明のうち、最も適切なものを選びなさい。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. ソ連を訪問して日ソ共同宣言に調印し、国際連合への加盟を実現させた。
2. 日韓基本条約を締結し、大韓民国政府を朝鮮半島にある唯一の合法的な政府と認めた。
3. アジア・アフリカ会議に参加し、平和十原則を採択することで近隣諸国との関係を深めた。
4. アメリカと中国の関係改善という国際情勢の変化を受け、訪中して国交正常化を宣言した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 1937年の盧溝橋事件に端を発した日中戦争が始まり、戦時体制が強化されたため	1940年は、紀元二千六百年記念行事の一環として東京オリンピックの開催が計画されていました。しかし、1937年（昭和12年）到北京郊外で盧溝橋事件が発生し、日中戦争が全面化しました。戦争の長期化に伴い、物資や資金の軍事転用、さらには国際的な批判の高まりを受け、日本政府は1938年に開催権の返上を決定しました。太平洋戦争の勃発（1941年）や国際連盟脱退（1933年）も重要な史実ですが、1940年大会中止の直接的な原因は日中戦争による影響です。
問2	答え 1 温室効果ガスの排出を削減し、持続可能な社会の実現とエネルギー自給率の向上を図るため。	地球温暖化対策として二酸化炭素の排出削減が急務となっている中、再生可能エネルギーは「化石燃料を使わない」クリーンなエネルギーとして注目されています。また、資源の多くを海外に依存している日本にとって、国内の自然資源を活用することはエネルギー自給率を高め、安全保障を強化することにもつながります。
問3	答え 1 感染症の流行を防ぐための対策や、安全な水道水の供給、ゴミなどの廃棄物処理を行う。	公衆衛生は、社会全体で健康を管理する仕組みです。これには予防接種や母子保健、食品衛生の監視、さらには下水道の整備や廃棄物処理といった公衆便益を目的とした活動が広く含まれます。選択肢にある「保険料の出し合い」は社会保険、「生活に困窮する人々への保障」は生活保護、「施設や介護サービスの提供」は社会福祉の説明です。
問4	答え 3 中継貿易	琉球王国は、自国の産物だけでなく、各国の特産品を一度集約してから別の国へ運んで売買する役割を担いました。これにより、アジア全域の物流を結び拠点として機能し、首里城を中心とする独自の豊かな文化を築く原動力となりました。
問5	答え 4 労働基準法	雇用主に対して、賃金や労働時間などの労働条件に関する「最低基準」を遵守させることで、立場が弱くなりがちな労働者を保護することを目的としています。この法律で定める基準に達しない労働契約は、その部分について無効となります。労働三法の一つとして、労働者の基本的な権利を守る柱となっています。
問6	答え 2 地中海性気候	温帯の中でも、夏季に亜熱帯高圧帯の影響を受けることで乾燥し、冬季に一定の降水が見られるのが地中海性気候の大きな特徴です。降水量と気温の動きが逆転するように見えるこのグラフの形は、イタリアのローマなど地中海沿岸の都市で顕著に確認されます。
問7	答え 4 1960年：イギリス、2013年：中国	オーストラリアはかつてイギリスの植民地であった歴史的背景から、1960年代までは宗主国であるイギリスとの貿易が中心でした。しかし、その後イギリスがヨーロッパの経済統合（ECへの加盟）を優先したことや、アジア諸国の経済発展に伴い、貿易相手はアジアへと移行しました。現在では、鉄鉱石や石炭などの資源を大量に輸出している中国が最大の貿易相手国となっています。
問8	答え 1 朝鮮半島の北側に隣接する、中国東北部と呼ばれる広大な地域。	満州事変によって日本が占領し、満州国を建国させたのは中国の東北部です。この地域は当時「満州」と呼ばれており、朝鮮半島の北側に位置していました。日本はこの地域を自国の勢力圏に置くことで、資源の確保やソ連に対する防衛拠点にしようと考えましたが、中国側の主権を侵害するものとして国際的な批判を浴びることとなりました。
問9	答え 3 標高が高く気温が低い環境に適応するため、じゃがいもやとうもろこしが栽培されている。	一般に標高が100m上がるごとに気温は約0.6度下がります。アンデス山脈の高地では平地よりも気温が低くなるため、米や熱帯作物などの栽培には適しません。そのため、古くから寒さに強いじゃがいもや、比較的乾燥した環境でも育つとうもろこしなどが栽培され、人々の主食として利用されてきました。このように、標高による気温の低下という地理的条件が、その土地の農業文化を形成しています。
問10	答え 1 日本製品の海外での販売価格を日本円換算で維持しようとすると、現地での外貨建て価格が上昇し、国際的な価格競争力が弱まるため。	円高局面では、日本国内での利益（円建ての価格）を確保しようとすると、海外市場での販売価格を高く設定せざるを得ません。その結果、他国の製品と比較して割高になり、売れ行きが悪くなるため、輸出産業は打撃を受けやすくなります。逆に、輸入においては海外の製品を安く買えるようになるため、有利に働きます。
問11	答え 3 主曲線は10mごとに引かれ、その地点は標高27.0mの三角点であることを示している。	日本の2万5千分の1地形図では、等高線のうち基本となる主曲線は10mごとに引かれます。また、「△」の記号は、土地の高さや位置の基準となる三角点（さんかくてん）を表しており、添えられた数字はその地点の標高を示しています。ちなみに、20mごとに主曲線が引かれるのは5万分の1地形図です。
問12	答え 4 アメリカと中国の関係改善という国際情勢の変化を受け、訪中して国交正常化を宣言した。	1970年代初頭、それまで対立していたアメリカと中国が急接近（ニクソン訪中など）したことで、東アジアの国際情勢は大きく変化しました。これを受けた田中角栄首相は、1972年に中国を訪問して日中共同声明に署名し、日中間の国交を正常化させました。なお、アジア・アフリカ会議は1955年、日韓基本条約は1965年、日ソ共同宣言は1956年の出来事であり、いずれも1972年の出来事ではありません。